小金井市議 16 年の実績を都議会へ

漢人あきこ

かんど

チェンジ東京! 小金井の会代表

2021夏 都議選

2021年夏の東京都議会議員選挙にむけ「チェンジ東京！小金井の会」は、代表の漢人あきこを小金井市選挙区（定数1）の候補予定者に決定。あわせて「市民（みんな）でつくる〈東京政策2021〉」を発表しました。

市民（みんな）でつくる〈東京政策 2021〉
▶詳細は http://kandoakiko.com

小金井から変える　市民が変える
人に寄りそう　グリーンな東京

1. 誰もが安心できるセーフティネット
2. 気候危機! エネルギー最大消費都市から脱炭素の先進都市へ
3. 緑と環境最優先
4. 歩いて暮らせるまちづくり
5. 誰もが自分らしく　人権と共生の社会へ
6. 都政の見える化・都議会にチェック機能を

ご意見をお寄せください。政策づくりに参加を。

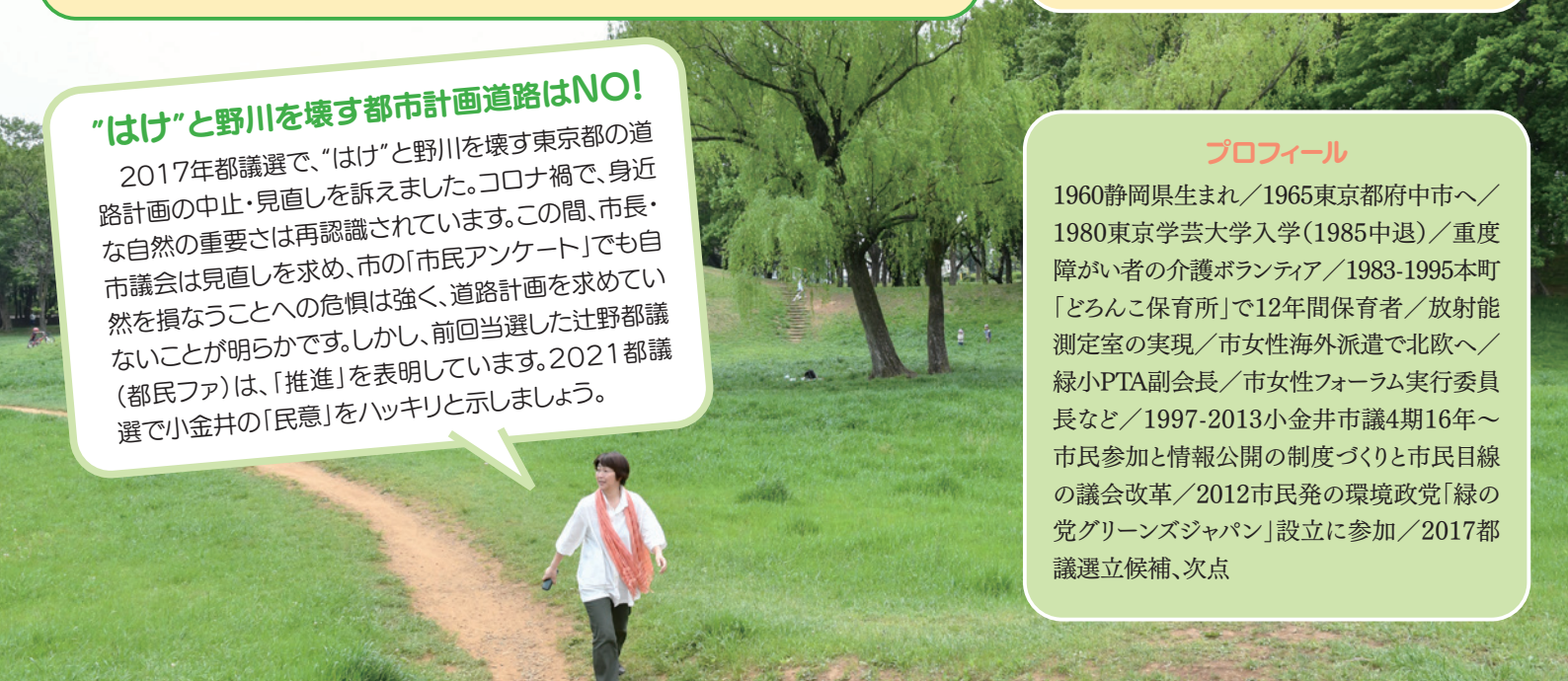
新型コロナの感染長期化は、いのちと暮らしにさまざまな危機をもたらしています。貧困層や社会的弱者への影響は深刻で、小中学生やシングルマザーの自殺者急増の現実にも向き合わなければなりません。国も小池知事も自助努力を強調していますが、いま必要なのは、生存権の保障をベースにした公的対策です。

2021年夏、都議選。危機前の社会にただ戻すのではなく、持続可能で公平な社会への復興に向け、東京都の役割が問われます。気候危機による過酷な未来を回避するため、脱炭素、環境優先の東京へ変えていくことも迫られています。都議選を〈人に寄りそう　グリーンな東京〉に向かうチャンスにしたいと思います。

漢人あきこ

"はけ"と野川を壊す都市計画道路はNO!

2017年都議選で、"はけ"と野川を壊す東京都の道路計画の中止・見直しを訴えました。コロナ禍で、身近な自然の重要さは再認識されています。この間、市長・市議会は見直しを求め、市の「市民アンケート」でも自然を損なうことへの危惧は強く、道路計画を求めていないことが明らかです。しかし、前回当選した辻野都議（都民ファ）は、「推進」を表明しています。2021都議選で小金井の「民意」をハッキリと示しましょう。

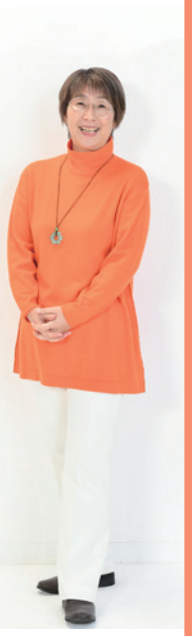


プロフィール

1960静岡県生まれ／1965東京都府中市へ／1980東京学芸大学入学（1985中退）／重度障がい者の介護ボランティア／1983-1995本町「どろんこ保育所」で12年間保育者／放射能測定室の実現／市女性海外派遣で北欧へ／緑小PTA副会長／市女性フォーラム実行委員長など／1997-2013小金井市議4期16年～市民参加と情報公開の制度づくりと市民目線の議会改革／2012市民発の環境政党「緑の党グリーンズジャパン」設立に参加／2017都議選立候補、次点

東京政策2021 重要ポイント

いのち優先のコロナ・経済社会対策を



新型コロナは、感染症による危機にとどまらず、社会の危機でもあります。格差と貧困、排除が深刻化し、社会保障、医療体制の脆弱さや限界があらわとなり、いのちと暮らしが根本から揺らぐ事態が進行しています。

「いつでも　どこでも　何度でも」PCR 検査体制の積極的拡充を公的負担で／病院や保健所への財政支援／人工呼吸器・ECMO（人工肺装置）・マスク・防護服などの医療器具の充実／医療従事者などエッセンシャルワーカーの待遇改善／生活保護の手続き簡素化、要件緩和／営業制限・休業要請は補償とセットで／収入がなくなったり減少した非正規労働者、派遣労働者、フリーランス、学生への休業補償・生活補償／公的住宅、空き家などの無償提供・家賃補助「住居確保給付金」の継続／国籍や在留資格を問わない生活保障／中小企業、個人事業主の債権買取などの救済スキーム／世帯単位から個人単位へ／安全性に配慮したワクチン接種政策を

子どもは未来

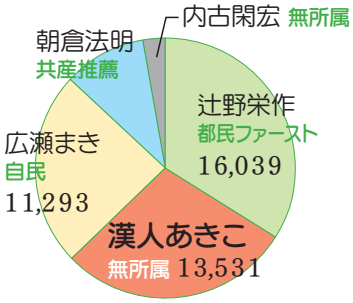
漢人あきこは12年の保育士経験を活かし、「子育て・子育ち」環境の充実を実現します。いま、子どもたちが豊かな自然や食、人の関係の中で育ち、育てることができるよう公的な環境を整えましょう。同時に、子どもたちが生きていく未来が、過酷な「気候崩壊」の状態にならないよう最大限の取り組みを進めます。

「どろんこ保育所」の子どもたちと漢人

子どもの権利／居場所づくり／「保育の質」の確保と待機児解消／少人数学級／食育とオーガニック食材／給食の無償化／地域に開かれた「みんなの学校」／「子ども食堂」への支援／公的責任で公共サービスの「質」の確保／公的責任で子育て関係労働者の待遇改善／ブラック校則の見直し／男女混合名簿

2017年の都議選、1議席を争う小金井市選挙区で漢人あきこは、自民党公認の広瀬まきを2,238票上回りましたが、小池劇場で都民ファ旋風にのった辻野栄作に2,508票及ばず、次点で惜敗しました。毎日新聞は、無所属新人の漢人あきこの健闘を「異彩を放った小金井市」と評し、市民と市民派議員による善戦に「小金井らしさ」を感じたと伝えました。

選挙結果（小金井市選挙区定数１）
投票率48.46%



漢人（かんど）あきこさんといっしょに都政を変えよう

チェルノブイリ原発事故で、放射能に汚染された食品が輸入され、市場に出回るようになったのをきっかけに、小金井市で放射能測定室を共に立ち上げ、以来30年間、食品の測定活動を一緒にやってきました。知性に溢れ、謙虚で誠実な人柄の漢人さんは、活動仲間からも絶大な信頼を得ています。

地球環境を守り、平和な社会の実現のために、市民の立場に立ってパワフルに行動する漢人さんの都議会での活躍を心から願い、応援しています。　**中嶋直子 / 緑町**

今、困っている、悩んでる、助けを必要としている人がたくさんいます。なのに、「助けて！」と言ってはいけない、気づいてはいけない空気がこの国に蔓延しています。これはとても恐ろしいことです。自助、自己責任論に沈んで行く名もない人たちを救ってほしい。漢人さんの活動は、長い市議時代から変わらず、市民目線、マイノリティの側に立ったもので、間違いなく信頼できる人です。カリスマに頼らず、多様な市民派と言われる市議を送り出し、ともに歩んできた私たち小金井市民が、次の選択と行動の一手として選ぶ人は漢人さんだと、僕は思っています。　**山内淳次 / 前原町**

巨大都市・東京で追い立てられ疲弊する子ども、すでに将来を諦めざるを得ない子どもたち、コロナ禍の中で、改めてこれまでのような社会の在り方を、未来ある子どもたちに残していいのか考えた人も多いのではないでしょうか。私たち一人一人が動けば、小金井にはプライスレスな地域のつながりの中で、子どもがすくすく育つ環境を作れる土壌があると思います。そして、この小金井から東京へ広げ、繋げていく活動を、諦めずに力強く続けていけるのは漢人さんです。今こそ一緒に頑張りましょう。　**佐藤宮子／中町**

チェンジ東京！ 小金井の会
http://kandoakiko.com/
MAIL:changetokyo.k@gmail.com
TEL:042-386-1503
YouTube

応援します

保坂展人
世田谷区長

三井マリ子
元都議会議員

宇都宮健児
元日本弁護士連合会会長

上原公子
元国立市長

秋葉忠利（元広島市長）
田島征三（画家・絵本作家）
山田真（小児科医）
宮子あずさ（看護師・著述家）
吉岡淳（国分寺カフェスロー代表）
鎌仲ひとみ（映画監督）
金聖雄（映画監督）
髙坂勝（緑の党グリーンズジャパン初代共同代表）
大熊ワタル（音楽家）
こぐれみわぞう（音楽家）

鍛治恵（睡眠文化研究家／中町）
小林幸江（東京外国語大学元副学長・名誉教授／本町）
米須清真（「沖縄辺野古意見書」陳情者／梶野町）
春原真子（「都市計画道路」地権者／東町）
中村八郎（防災まちづくり研究家／東町）
福士正博（東京経済大学教授・元副学長／中町）
諸橋泰樹（フェリス女学院大学教授／前原町）
横須賀雪枝（中町）
横田吉昭（カートゥニスト／中町）
渡辺龍也（東京経済大学教授／貫井北町）